



【お問い合わせ】
役場町民課生活環境係
電話26-9001

愛犬の登録と 狂犬病予防注射を忘れずに!

狂犬病予防注射の日程

5月24日から6月1日の間(土・日は除く)、町内各地区で狂犬病予防注射を実施します。最寄りの会場で受診されるようお願いいたします。

- 5月24日(木)
潮見町、昌平町、浜町、大通、常盤町、旭町、入船町、東町、月寒、白泉
 - 5月25日(金)
東栄、富里、荻伏
 - 5月28日(月)
西幌別、西舎、杵白、上杵白、東幌別
 - 5月29日(火)
築地、堺町地区
 - 5月30日(水)
緑町、向別、上向別、向が丘、井寒台、絵笛、上絵笛
 - 5月31日(木)
瑞穂、姉茶、野深
- ※6月1日(金)は、往診となっています。

畜犬登録をされている方には、時間の詳細などを別途通知いたしますので、登録はできるだけ予防注射前にされるようお願いいたします。登録は、役場または荻伏支所でできます。

生後91日以上経過した犬は、一生に1回の登録と年1回の狂犬病予防注射を受けなければなりません。

迷子になった場合に飼い主がわかります



この鑑札は、犬が鑑札が交付されます。



飼い犬を登録した時には、市町村から必要はありません。(引越した時や犬が死亡した時は届出が必要です)

飼い犬には畜犬登録が必要です

狂犬病予防法により、犬の飼い主は、市町村で畜犬登録をしなければなりません。飼い始めてから30日以内に登録してください。一度登録すると、更新の必要はありません。(引越した時や犬が死亡した時は届出が必要です)

浦河町には馬、牛など多くの家畜がいます。人だけでなく、家畜への感染を阻止するために、狂犬病予防注射を毎年必ず受けましょう。

狂犬病は、人をはじめ、すべての哺乳類・鳥類に感染します。現在のところ治療法もなく、一度発病してしまうと必ず死亡してしまいうろろしい病気で、全世界では毎年約5万人が死亡しています。

狂犬病は、人をはじめ、すべての哺乳類・鳥類に感染します。現在のところ治療法もなく、一度発病してしまいうろろしい病気で、全世界では毎年約5万人が死亡しています。

狂犬病は、人をはじめ、すべての哺乳類・鳥類に感染します。現在のところ治療法もなく、一度発病してしまいうろろしい病気で、全世界では毎年約5万人が死亡しています。

狂犬病は、人をはじめ、すべての哺乳類・鳥類に感染します。現在のところ治療法もなく、一度発病してしまいうろろしい病気で、全世界では毎年約5万人が死亡しています。

狂犬病は、人をはじめ、すべての哺乳類・鳥類に感染します。現在のところ治療法もなく、一度発病してしまいうろろしい病気で、全世界では毎年約5万人が死亡しています。

狂犬病は、人をはじめ、すべての哺乳類・鳥類に感染します。現在のところ治療法もなく、一度発病してしまいうろろしい病気で、全世界では毎年約5万人が死亡しています。

ので、首輪等に必ず付けましょう。

犬、猫の苦情が増えています

ペットの飼育は飼主が責任を持って!

猫は室内で飼い 野良猫にはエサを与えない

「どこかの猫がうちの庭でフンをしていくので困っている。何とかしてほしい」との苦情が後を絶ちません。



これは猫を放し飼いにしたり、野良猫にエサを与えたりしているために起きています。

あなたのその行動により、困っている方がたくさんいます。猫を飼っている方は、家の中で飼育し、野良猫には絶対にエサを与えないようにしましょう。

※飼い主は、地域の環境に配慮し、責任をもってペットを飼いましょう。

犬のフンは飼い主が回収し 絶対に放置しない

自宅から犬を連れて散歩をすることは、犬のストレスや運動不足を解消させる大事なことです。しかし、散歩の後に犬のフンが放置されているとの苦情が、数多く寄せられます。

これは「面倒だから」「自分の敷地でないから」などの理由から、フンが放置されたものと思われる。

散歩コースの歩道や河川敷、公園は町民みんなが利用する場所です。犬の散歩には、フンを回収する用具を必ず持ち歩き、飼主が責任を持って回収してください。

